



関西宇宙フォーラム 2012

超小型衛星の開発と教育



日時：2012年3月24日(土)

13時30分-17時30分 (入場無料：先着順)

「まいど1号」から「はやぶさの遥かなる帰還」へと、宇宙への熱い思いは新たな広がりを見せ、関西発の超小型衛星が、いま再び宇宙をめざしています。大学、高専、高校、中小企業など超小型衛星開発や宇宙教育に関心を持つ人々が集い、市民が未来を語るフォーラムを開催します。ぜひ、お越しください。

プログラム

13:30-13:40 主催者挨拶 安保 正一 (大阪府立大学副学長)、稲田 伊彦 (KaSpl 副代表)

13:40-13:50 来賓挨拶 京都大学花山天文台長 柴田 一成 氏

13:50-14:50 基調講演 株式会社アクセルスペース CEO 中村 友哉 氏

「超小型衛星が切り拓く新しい宇宙利用」

15:00-17:30 パネルディスカッション (下記の大学および企業の代表者による報告と討論)

テーマ：「関西発宇宙プロジェクトの発展をめざして」

【パネリスト】

大阪府立大学、大阪工業大学、香川大学、京都大学、
東大阪宇宙開発共同組合 (SOHLA)、宇宙開発合同会社 (AstreX LLC.)、
(株) 創機システムズ (各団体ご代表)

【コーディネータ】

大阪府立大学 宇宙科学技術研究センター長 大久保 博志

18:00-19:30 交流会 : 別途会場にて (会費制)

会場：大阪府立大学中之島サテライト (大阪府立中之島図書館横：地下鉄淀屋橋徒歩3分)

共催：NPO 法人関西宇宙イニシアティブ (KaSpl) 公立大学法人大阪府立大学

後援：JAXA (宇宙航空研究開発機構)